

(様式3)

令和2年度中間評価

湯梨浜町立東郷小学校

校長 本田 弘樹

1. 学校の教育目標

人間性豊かな心と自ら考え正しく判断できる力を培い、心身ともに健やかでたくましい児童の育成

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

◎経営の重点

- ・「主体的、対話的で深い学び」により「自分の学びを高めようとする」児童の意欲向上の推進
- ・児童理解を深め、個々の児童に応じた支援の策定
- (1) 学ぶ意欲の向上と確かな学力の向上（学びの力づくり）
- (2) 支え合い高め合う人間関係づくり（豊かな心づくり）
- (3) 健やかな体づくり（健康な体づくり）
- (4) 地域に根ざし開かれた学校づくり
- (5) 働き方改革の推進

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	中間 評価	課 題
(1) 学ぶ意欲の向上と確かな学力の向上 ・算数科・特別活動を中心とした授業改善の推進	B	・全員が研究授業を行い、講師を招聘し指導助言を受けながら計画的に研究を進めている。今後も特別活動の研究による学級経営の充実を土台とした学習指導の向上を目指したい。 ・全国調査が中止となったため、3 学期のN R T 検査結果や児童アンケートを参考に評価したい。
(2) 支え合い高め合う人間関係づくり ・自分も友だちも大切に作る温かい人間関係にあふれた学級づくり ・児童理解を深め、いじめや不登校が生じないような学校づくり	B	・生徒指導に関する事項に対し、初期からチームで対応する体制ができつつある。 ・ケース会議・関係者会議・支援会議を通して児童・保護者理解が深まる研修にもなっている。 ・相談室登校傾向だった児童は改善されているが、2名の不登校児童の対応が課題である。
(3) 健やかな体づくり ・自分のめあてを持ち、継続して運動に取り組む意欲と安全意識の向上 ・望ましい生活習慣の形成	A	・水泳大会等の中止、運動会の短縮等があったが、体育科を中心に体力向上に努めている。 ・電子メディアとのつきあい方について講師を招聘して高学年への指導、保護者研修を実施した。
(4) 地域に根ざし開かれた学校づくり ・学校・家庭・地域との連携の推進 ・学校支援ボランティアの活用	B	・学校運営協議会前の授業参観を設定した。実際に見ていただくことで関係者評価の精度が高まることが期待できる。
(5) 働き方改革の推進 ・時間外在校等時間の縮減	C	・生活時程や授業の持ち時間の縮減、ノー残業デー等を設定するなど努めているが、「全員が上限を超えない」という目標実現はすでに厳しい状況である。